

本校に着任し、3年目を迎えることになりました。校長の石井 都（いしい みやこ）でございます。

昨年度は、志木小学校開校150周年の節目を迎え、記念式典では、本校にゆかりのある方や地域の皆様をご招待し、盛大に執り行うことができました。これまで本校を支えてくださった多くの皆様には、心から感謝申し上げます。この150周年記念をきっかけに改めてつながったご縁を大切にしていきたいと思っております。

さて、令和7年度が始まりました。今年度から、小中一貫教育が完全実施となり、志木第三小学校、志木中学校と「いろはさくら学園」としてスタートします。正門には、学園銘板が設置され、義務教育9年間の円滑な接続に向けて、さらに連携協力を深めてまいります。また、学校では引き続き、「あいさつ」「しっかり話を聴くこと」を重点項目とし、教職員一丸となって取り組んでまいります。授業では、児童が主体となる授業、児童の学び合いがある授業、各教科で見方・考え方を働かせる授業に取り組み、児童が主体的に活動し、学び方を学びながら、自分の学習を計画したり、調整したりできる力をつけていきます。

今年度も、目指す学校像を「元気・生き生き輝く学校 ～意欲的に学び・あいさつ・思いやりを育む教育活動～」とし、志木小学校が、地域とともに成長しながら、児童一人一人が毎日楽しく、安全に通える学校となるよう努力してまいります。

今年度も引き続き、どうぞ、ご支援、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

★いろはさくら学園教育目標

「文武両道」

「文」：自分の考えに基づいて、それぞれの目標達成のために自律的に学び続ける児童生徒を育成する。

「武」：心身ともに健康で、礼儀正しく自他尊重のコミュニケーションが取れる児童生徒を育成する。

★志木小学校 学校家庭地域教育目標

- 明るくあいさつできる子
- 思いやりのある子
- 地域を大切にする子
- 意欲的に学ぶ子

目指す学校像

元気・生き生き輝く学校

「意欲的に学び・あいさつ・思いやりを育む教育活動」

目指す児童像

- 主体的に学び、自分を表現する児童
- 互いのよさを認め合い、高め合う児童
- 自分から笑顔であいさつする児童

目指す教師像

- 個々の子供の学びを最大限に引き出す教師
- 社会の変化とともに自身の指導観を見直す教師
- 保護者・地域とともに学ぶ教師

目指す授業像

- 児童が主体となる授業（振り返りと課題意識、学び方の選択、自己調整）
- 学び合いのある授業（話し合い等の選択、合意形成、言語活動の充実）
- 見方・考え方を働かせる授業
（教科のめがね、学習のつながり…汎用性、新たな価値の創造）

1年間、よろしくお願い申し上げます。

